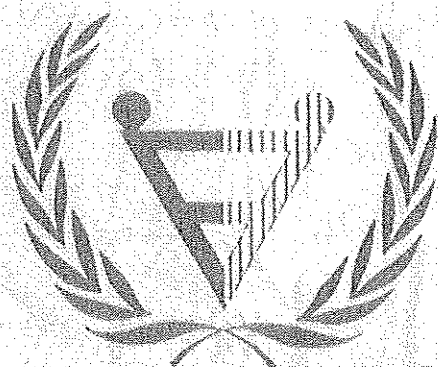


結成50周年記念誌

～半世紀のあゆみ～



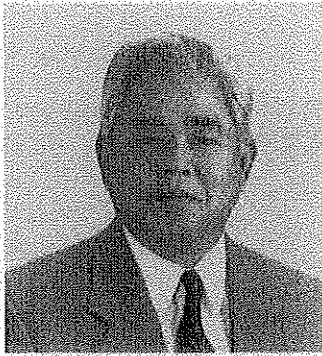
完全参加と平等

和歌山市身体障害者連盟



— 発会の主旨 —

本連盟は、肢体障害者、視覚障害者、聴覚障害者の各障害別
団体が相互扶助と親睦を基調とし、一致団結して福祉施策の
増進を図ることを目的とする。



50年の節目を新たに

和歌山市身体障害者連盟

会長 南方章夫

古めかしいことわざですが、まさに「光陰矢の如し」で、和歌山市身体障害者連盟が結成35周年の祝賀行事と記念誌の発刊等、全くつい先日の事と思われま

す。あれから既に15年、ここにめでたく連盟結成50周年記念を迎えられることは、誠に意義深く、又、会長として責任の重大さを感じ身の引き締まる思いで深く感謝の念で一杯でございます。

これもひとえに、先輩、諸兄弟はいうまでもなく行政を初めとする関係各位のご指導ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

戦後、日本全体が荒廃の極みから、漸く復興のきざしが見えた昭和24年12月3日、あの有名なヘレンケラーの助言と指導によって初めての「身体障害者福祉法」が制定され、以来過酷な状況の下に置かれていた身体障害者が、法の援護の下、障害者の人権が見直される様に各分野にわたり行政指導が行われるようになり又、1981年（昭和56年）世界的規模で「国際障害者の10年」が始まりその終了後、引き続き「アジア太平洋障害者の10年」と継続され、その最後の年が、我が連盟結成50周年に当たり意義深さを尚、感ずる次第です。

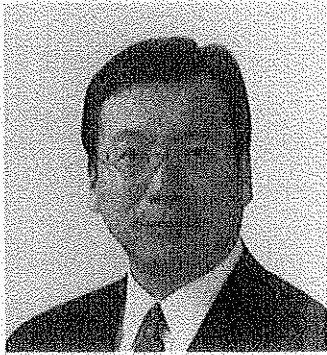
この2つの大運動こそが、障害者を救い、立ち直らせ、自立の道を方向付けたと云っても過言ではないでしょう。

特に我が国の障害者施策は大きな変革と進展を遂げたといわれています。しかしながら、障害者の運動が終わった訳ではなく国際的には障害者の権利条約制定への動きが活発となり、日本の障害者団体の運動に対する期待が高まっているといわれています。

国内においては、「措置制度」から「契約制度」へと移行し、支援費制度が導入、新障害者基本計画のスタート等を控え再び時代の大きな節目を迎えています。

しかし、現在の国内の状況はデフレスパイラルといわれる経済状況下、雇用、就労状況の悪化いまださまざまな場面に残るバリアなど障害者の多くは依然として大きな不安と、戸惑いを抱きながらそれぞれが、地域社会の片隅で悩み模索している現状を考えると今後ますます会員相互が団結し、ノーマライゼーションの精神にもとづき障害者団体としての積極的な活動と更なる発展を期さねばとこの50周年の節目に心を新たに

して次のステップに向かって努力したいものと考えています。最後になりましたが、記念誌発刊に伴いお祝いの言葉を頂き、御寄稿を賜った諸先生方、又さらに、ご協力を頂いた諸兄弟に心から御礼を申し上げ挨拶にかえさせていただきます。



結成50周年によせて

和歌山県知事 木村良樹

和歌山市身体障害者連盟が結成されてから50周年を迎えられ、この度、記念誌を刊行される運びとなりましたことは、誠に意義深く心からお喜びを申し上げます。

身体障害者が一つの団体となって50周年を迎えられましたのは、歴代会長をはじめ會員の皆様方の福祉に対する熱意とたゆみない活動の賜物であると存じます。

身体障害者福祉法が昭和25年に施行されてわずか3年後の昭和28年5月に和歌山市身体障害者連盟が結成されました。

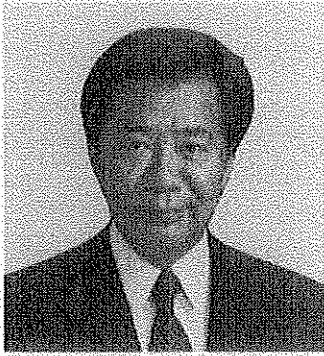
当時、障害者福祉は始まったばかりであり、戦後の経済復興期に入り誰もが自らのためにひたすら働いていた頃でしたが、その時期に各障害別の人たちが、それぞれの自主行動を尊重し連盟として結成され、社会環境の変化に対応しながら団体組織の充実と発展に努力を重ね、障害者の社会参加のために積極的に活動されるなど強固な団体に成長されましたことに深く敬意を表します。

さて、障害者福祉も大きく変化してまいりました。今後増大・多様化する国民のニーズに対応するために社会福祉基礎構造改革がなされ、障害者福祉サービスの利用については、これまでの行政がサービスの利用者を特定し、サービス内容を決定する「措置制度」から、利用者本位の考えに立つ新しい仕組み「支援費制度」に移行されます。利用者である障害のある人がサービス提供者を自由に「選択」し、契約によってサービスを利用することとなり、個人としての尊厳を重視した21世紀にふさわしい福祉サービス利用制度が始まります。

県といたしましては、「ノーマライゼーション」の理念実現に向けてこれまでの生活支援という面だけでなく自立と社会参加を促進するため「福祉のまちづくり条例」をはじめ「紀の国障害者プラン実施計画」に基づき、これからも障害のある人の声を聴き諸施策を積極的に進めてまいります。

今後とも、障害のある人の生活の質的向上が図れるよう、生活訓練・コミュニケーション支援を図り「安心と自立の福祉立県和歌山」の実現に取り組んでまいりますので、會員皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、和歌山市身体障害者連盟の益々のご発展と會員皆様のご活躍をお祈り申し上げます。



祝 辞

和歌山市長 大橋 建一

和歌山市身体障害者連盟には結成50周年を迎えられ、平成14年10月20日に和歌山市ふれ愛センターにて50周年記念福祉大会を盛大に開催されたのに続きまして、この度は記念誌を発刊されますことを心からお祝い申し上げます。

貴連盟におかれましては、昭和28年5月の結成以来、激変する社会情勢の中にありながら、数々の困難を乗り越えられ、50年にわたり、身体障害者福祉の向上のため、大変なご苦勞とご尽力を続けられ、これまで数々の大きな成果を上げられましたことに衷心より敬意を表する次第でございます。

近年、人々の価値観や生活様式が多様化する中で、少子・高齢化、高度産業化、産業構造の変化等の大きな社会的変動が現れています。それに伴い、障害者や障害者を取り巻く状況も大きく変化してきています。障害の高度化・重複化に加え障害者の高齢化、高齢者のみの世帯の増加や核家族化等による家庭内の介護機能の低下等が顕著に現れ、早急な対応が求められてきています。

このような現状の中、国におきましては、平成12年4月から介護保険制度の施行、そして平成15年4月から障害者支援費制度の施行と、「措置制度」から「契約制度」へ利用者本位の福祉サービス提供を目指して「社会福祉の基礎構造改革」が進められてきました。

本市におきましても、平成3年12月には、障害者等の活動の場となる和歌山市ふれ愛センターを開設するなど障害者に対する各種施策を積極的に展開し、障害者の自立と社会参加を促進してまいりました。

今後も、住民に最も身近な行政機関として、また障害者・住民の立場に立った施策を主体的に立案、実施できる中核市としての機能を十分に発揮しなければならないと考えております。障害者や高齢者をはじめとして、全ての市民が暮らし良い優しさとやすらぎのある市政を実現するため、今後とも皆様と手を携えて福祉の充実に努力いたしたく存じますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

皆様方におかれましては、結成50周年を契機に、さらに団結を強められ身体障害者福祉の向上と社会参加の推進を目指し、一層のご活躍を期待いたしております。

最後になりましたが、和歌山市身体障害者連盟の益々のご発展並びに皆様方のご健勝ご多幸をご祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



ご挨拶

和歌山市議会議長

波田 一也

和歌山市身体障害者連盟が結成され、50年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

皆様方には、多年にわたり、障害者福祉の増進に積極的な活動を賜るとともに、関係機関と緊密な連携のもと着実に大きな成果を挙げておられますことに対しまして、心から敬意を表する次第でございます。

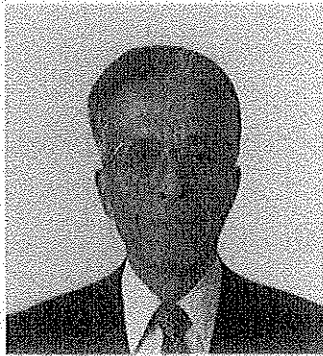
さて、21世紀を迎え、わが国の抱える重要課題のひとつは、福祉施策といっても過言ではありません。少子・高齢化の益々の進展と社会経済の低迷などにより、社会を取り巻く環境は著しく変化し、市民の福祉ニーズも複雑多様化しています。本市では、高齢者や障害者をはじめ全ての人々が、健康で思いやりのある安心して暮らせる街づくりを目指し、福祉施策に取り組んでいます。

しかし、地域福祉の推進や高齢者・障害者にやさしい街づくりの推進は、行政のみで成し得るものではありません。市民一人ひとりが自分自身の問題として認識を深め、それぞれの立場において考えられてこそ、初めて実を結ぶものであると思います。

市議会といたしましても、身体障害者福祉の諸施策をはじめとして、各種福祉事業の充実した、思いやりのある福祉社会の実現に向け、行政とともに最大限の努力をいたしてまいり所存でございます。

身体障害者連盟が昭和28年5月に結成され、会員一丸となって障害者福祉の向上にご尽力されてまいりましたが、本年10月に結成50周年記念大会が開催され、またその記念事業の一環として、結成以来のあゆみを集大成した記念誌を発刊されますことは誠に喜ばしい限りであり、今後の連盟活動の礎となりますことを期待いたしております。

結びに、和歌山市身体障害者連盟の益々のご発展と、会員皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げお祝いの言葉といたします。



お祝いのご挨拶

和歌山県身体障害者連盟

会長 楠戸 昭夫

このたびめでたく和歌山市身体障害者連盟の結成50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴連盟は、激動する社会の変遷の中幾多の難問題を乗り越えられ、身体障害者に対する社会参加と自立を目指して日々御尽力され、重要な役割を担ってこれ多大の成果を納められました関係者の皆様方の今日までの並々ならぬ御苦労に対し、心より敬意を表します。

また、日頃は和歌山県身体障害者連盟の運営等に深い御理解と御協力いただいておりますことに対し感謝申し上げます。

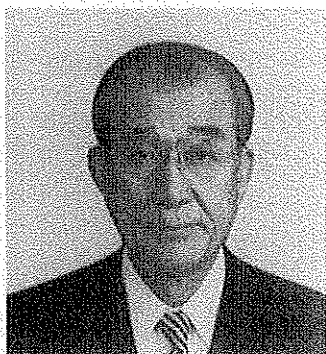
さて、近年は、「バリアフリー」や「人にやさしいまちづくり」という考え方が普及し、障害のある人に対する理解が年々深まっています。

しかしながら、障害者の高齢化・重度化の急速な進行、介護保険制度の施行、支援費制度の導入などの諸課題に加え、長期化する不況により、障害者の雇用情勢などにも深刻な影響を及ぼしており、社会生活環境は、依然として厳しい状況におかれています。

とりわけ、昨今は、IT革命が推進されておりますが、こうした高度情報化社会にあっても、障害者および障害者団体が、この時代の波に乗り遅れることなく、取り組んでいかなければなりません。

こうした変化の激しい時期を乗り越えるため、障害者の皆様一人ひとりの御力添えを賜りながら、県身体障害者連盟が、私たちの目の前に立ちはだかっている様々な課題の解決に努力していきたいと考えております。

最後に、和歌山市身体障害者連盟の今後益々の御発展と、皆様方のご健勝と、さらなる御活躍を祈念いたしまして、御祝いの挨拶といたします。



お祝いのご挨拶

和歌山県議会議員

橋本 進

和歌山市身体障害者連盟が結成50周年を迎えられたことに對し心からお慶び申し上げます。

和歌山市身体障害者連盟が、社会福祉の増進と會員相互の扶助・親睦を目的に歩んでこられた半世紀は、終戦後から經濟復興期に結成され、障害者の社会参加と自立のため、組織が一致団結して取り組んだ歴史でもありました。

この間、會員の皆様方が着実な活動を続けられ、多くの成果を挙げてこられました。このたゆみないご熱意とご努力に對し衷心より敬意を表します。

さて、障害者を取り巻く状況は、平成12年の社会福祉法改正に伴う社会福祉基礎構造改革のもと、大きく変わろうとしています。

その一つとして、ノーマライゼーションの理念のもと、障害者に対する福祉サービスの利用方法が、従来の「措置制度」から障害者の自己選択・自己決定を尊重し、利用者の立場にたった新しい仕組み、「支援費制度」に平成15年4月1日から移行します。

この「支援費制度」がどの地域でも定着し利用者の方に喜んでいただけるシステムになるよう全力で取り組んでまいり所存であります。

また、各種の福祉サービスについても、更なる充実のため議員活動の中でがんばって参る決意でございます。

どうか、今後とも障害者福祉の一層の向上のため、皆様方の絶大なるご支援をお願い申し上げます。

終わりに、この意義ある50周年を契機として和歌山市身体障害者連盟の益々のご発展と皆様方のご活躍を祈念いたしまして、刊行のお喜びの挨拶といたします。



和歌山市身体障害者連盟結成50周年に際して

和歌山県議会議員

小川 武

和歌山市身体障害者連盟が結成50周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

貴連盟におかれましては、昭和28年5月の結成以来、これまで歴代会長、役員、会員の方々のご労苦により、他市に誇れる立派な障害者団体として成長されました。

特に、長年の念願であった和歌山市ふれ愛センターが建設され、ここを活動の拠点として利用し、障害者福祉の分野に多大なるご尽力をいただいておりますことに対しまして、この機会をお借りして、深く敬意を表し、感謝とお礼を申し上げます。

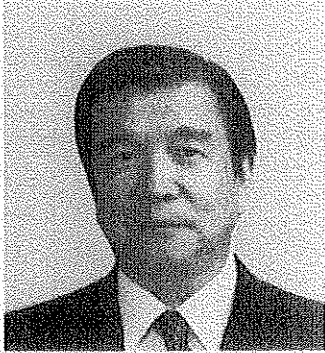
さて、障害者施策の基本は、障害を持つ人も持たない人も、すべての人々がともに生活し、活動することができるノーマライゼーションの理念のもと、完全参加と平等を実現することにあります。

そのためには、身体上の障害を除去・軽減することは言うまでもなく社会の施設や構造等を障害児者に利用しやすくするなどその行動や社会生活上の様々なハンディキャップを取り除き社会参加できるようにすることが大切であります。

申すまでもなく障害者福祉は、個人やその家族のみの問題ではなく、国民全体の課題として、取り組んでいかねばなりません。

県議会におきましても、障害者福祉の充実に向け、なお一層の努力をしてまいる所存であります。

どうか、皆様におかれましては、結成50年の輝かしい歴史と実績のもとに、今後とも会員同志の情報交換とより一層の団結並びに親睦を図られ、益々魅力ある連盟として発展されますことを祈念し、併せて、会員皆様のご活躍、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。お祝いのことばといたします。



結成50周年をお祝いして

和歌山市議会議員

佐伯 誠 章

和歌山市身体障害者連盟の皆様方には、結成以来意義ある50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

結成50周年を迎えられました貴連盟の皆様方のこれまでの歩みを振り返ってみますと、言葉には言い表せぬ大変なご苦勞もあったことと存じます。

顧みますと、昭和28年の結成当時は、福祉施策も、まだ充分ではなかった中で、同じ境遇の皆様方が、お互いに助け合い、励まし合いながら、当面する課題の解決に向けて、誕生されたものをご推察いたします。

以来、半世紀を経た今、たゆまぬご熱意とご努力により、着実にその成果を上げてこられましたのも会員の皆様方が、心をひとつにした懸命なご活躍によるものと、誠に喜ばしく、心より敬意を表する次第であります。

さて、わが国の障害者福祉は年々充実してきつつはありますが、それでも少子・高齢化の進展と経済の低迷などにより、社会福祉を取り巻く状況は大きく変化してきています。複雑、多様化する福祉ニーズに対応するためには、施設の充実をはじめとする介護、援護活動など様々な施策をきめ細かく実施してゆく必要があります。しかしながら、障害をもった方が、社会の一人として充実した生活を過ごしていくためには、地域社会をはじめとした多くの方々の正しい理解と温かいご支援・ご協力が最も大切なことだと思っています。

私も市政に携わるひとりとして、身体障害者福祉の向上はもとより、各種福祉事業の充実を図り、誰もが生きる喜びにあふれた、安全・安心・快適な福祉社会の実現に向け、これからも皆様方と手を携え、努力して参ります。

結びに、貴連盟の今後なお一層のご発展と会員の皆様方がもっとももっとご活躍されますことを心からお祈り申し上げ、50周年記念誌発刊のお喜びといたします。



結成50周年おめでとうございます

和歌山市社会福祉協議会

会長 薮下 繁 男

このたびは、和歌山市身体障害者連盟結成50周年、誠におめでとうございます。半世紀にわたり連盟を支えてこられた関係各位のなみならぬご努力に、深く敬意を表するとともに、本市障害者福祉向上に対する多大のご尽力に、厚くお礼申し上げます。

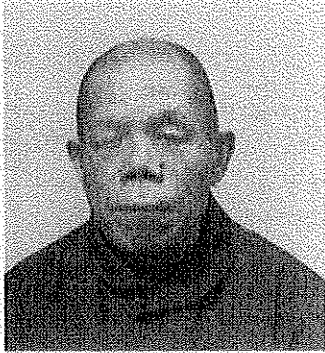
さて、連盟結成50周年という節目を迎えられ、50年の歩みの中で、役員・関係者の方々をはじめ、会員の皆様方の、大変なご努力の積み重ねによりまして、今日では戦後間もない頃に比べますと、障害者福祉も、目覚ましい発展を遂げております。現在の社会環境の中におきましては、バリアフリー化も進み、障害者の自立と社会参加に向けた施策も、十分とはいえませんが、着実に進歩しております。

また、障害者に対する住民の理解も年々高まりつつあり、各所で障害者を支援・手助けしている場面が頻繁に見受けられるようになってきたと思われまふ。しかしながら、障害者を取り巻く環境は、いまだ厳しい現実もあり、これからの課題も数多くあります。

当社会福祉協議会といたしましては、これまでノーマライゼーションの理念に基づき、障害者福祉向上に取り組んでまいりましたが、今後もできる限り障害者の方々が、明るく安心して暮らしていけるまちづくり、社会づくりに努力してまいりたいと思ひます。

皆様方におかれましては、この50周年記念という意義ある年を契機といたしまして、障害者福祉・社会福祉の発展に、なお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、和歌山市身体障害者連盟のますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝ご活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



記念誌によせて

和歌山市身体障害者連盟副会長
和歌山市視覚障害者福祉協会会長

山 寄 景 生

静かに発足当時を振り返ってみますと、特に盲児童の教育が遅れていたように思います。

家族の多くは盲学校の存在を知らなかったのでしょうか。私が入学した昭和27年は入学率50%とのことでした。

新入児童は9名、うち5名は4・5歳年上という異常事態でした。次の年には年上の5名は5年生、6年生に進級し、飛び級をうらやましく思ったことを思い出します。

発足から50年、障害者団体の中心として、福祉の向上をめざして取り組んでまいりました。

結果、昭和52年には医療費の受給、昭和61年にはタクシー券の交付等、生活環境は改善されました。

このような成果をあげられたのも市民の障害者に対する理解と行政の暖かい支援の賜物と感謝申し上げ挨拶いたします。





結成50周年によせて

和歌山市身体障害者連盟副会長
和歌山市聴覚障害者協会会長

藤本 恵 治

和歌山市身体障害者連盟が、めでたく結成50周年を迎えました。

50年という歳月は、早いようではありますが、実際には年数はかなり長いものであります。その間に過ぎ去ったことを回想すると、誠に感慨無量なものがあります。

私達聴覚障害者協会は、「和歌山市ろう協会」として、昭和21年設立、昭和23年盲人協会、次いで昭和26年肢体障害者協会が設立し其の後、昭和28年に障害者三団体が結集し連合体として発足して、半世紀を迎えました記念すべき年でした。

その際、歴代会長はじめ役員の方々の、大変なご苦勞と努力をなされた事と思い、そのような時代に幾多の困難を越えて、皆の組織の基礎を固めて、ふれ愛センターが建てられ、そこを拠点に小さな組織から大きな組織拡大へとつながり、一つの拠点が出来ました事の、意義は大きいものであります。一方、社会情勢が一段と厳しくなり、改革も急速に行われております。また国際障害者の10年「完全参加と平等」と、次にアジア太平洋障害者10年で終わり、更に来年からアジア太平洋障害者10年がスタートします。この事は障害者の事柄につきまして、世界的理解を示されたものとして、将来の明るい希望で有ります。その度、先輩諸氏が築いて下さったこの道を、後に続く者として微力でございますが、皆様のご協力のもと希望達成へ努力致す所でございます。

障害者に取り巻く問題は山積みしておりますが、一つ一つ要望を行政へ働きかけると共に、自立と社会参加促進へ努力し、また高齢化をひかえ、只今の時代をも考えながら互いに助け合いながら、共に生きる社会実現をめざして、今後共皆様と共に、又皆様方のより以上のご協力をお願い申し上げまして、和歌山市身体障害者連盟の50周年を、重ねて心からお祝い申し上げます。

昭和28年～平成14年度 行 事 表

昭和28年度 (1953年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|------|--|------|
| 5. 8 | 和歌山市身体障害者連盟結成会議 各協会の代表役員により結成会議を開催規約を制定しそれにもとづき役員を選出する 委員会2回市及び県等行政に対する福祉増進につき陳情等を繰り返す | 市民会館 |
|------|--|------|

昭和29年度 (1954年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|--------|--------------------|------|
| 7. 15 | 京都府身体障害者団体連合会との懇談会 | 市民会館 |
| 11. 11 | 県身体障害者福祉大会 | 田辺市 |
| 12. 5 | 市身体障害者福祉大会 | 市民会館 |
| 12. 7 | 共同募金配分の為の会議 | 市民会館 |
| 2. 1 | 盲協、ロー協、肢体協懇談会 | 市民会館 |
| 3. 29 | 委員会 | 市民会館 |

昭和30年度 (1955年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|--------|-----------------|----------|
| 6. 26 | 郡市会長会議開催 | 田辺市 |
| 7. 6 | 委員会 | 市民会館 |
| 7. 15 | 共同募金配分会議 | 市民会館 |
| 7. 23 | 身体障害者生業資金貸付審査会議 | 市民会館 |
| 9. 6 | 員懇談会 | 市民会館 |
| 9. 10 | 共同募金配分会議 (第2回) | 市民会館 |
| 10. 26 | 第1回興業田端義夫実施 | 市民会館大ホール |
| 1. 17 | 委員会 | 市民会館 |
| 2. 10 | 市身障者福祉大会 | 市民会館 |

昭和31年度 (1956年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|-------|---------------|-------|
| 4. 1 | 市身障者福祉大会並びに総会 | 労働会館 |
| 5. 20 | 県身連代表者会議 | 県職員会館 |

| | | |
|--------|----------------|-------|
| 7. 14 | 共同募金配分会議 (第1回) | 市民会館 |
| 7. 25 | 県身障者福祉大会 | 橋本小学校 |
| 8. 21 | 委員会 | 市民会館 |
| 10. 12 | 点字競技会 | 市民会館 |
| 12. 10 | 共同募金配分会議 (第2回) | 市民会館 |
| 3. 9 | 市福祉大会準備会議 | 市民会館 |
| 3. 13 | 市、身障者福祉大会 | 労働会館 |

昭和32年度 (1957年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|----------|-------------|-------|
| 5. 19 | 委員会 | 市民会館 |
| 5. 27 | 県身障者福祉大会 | 市民会館 |
| 5. 28 | 共同募金配分会議 | 市民会館 |
| 6. 25 | 第2回小畑実興業委員会 | 市民会館 |
| 7. 18・19 | 県社協福祉大会 | 高野小学校 |
| 10. 1 | 委員会 | 市民会館 |
| 3. 23 | 委員会 | 市民会館 |
| 3. 31 | 市身障者福祉大会 | 労働会館 |

昭和33年度 (1958年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-------------|-------|
| 4. 24 | 委員会 | 市民会館 |
| 5. 10 | 第6回市身障者福祉大会 | 奈良若草山 |
| 5. 26 | 委員会 | 市民会館 |
| 7. 1 | 将棋大会 | 市民会館 |
| 7. 28 | 共同募金配布金会議 | 市民会館 |
| 9. 6 | 第9回県身障者福祉大会 | 有田市 |
| 11. 13 | 点字競技会 | 市民会館 |
| 1. 26 | 委員会 | 市民会館 |
| 3. 24 | 戦災死者慰霊祭参加 | 汀公園 |

昭和34年度 (1959年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-------|----------|-------|
| 4. 24 | 委員会 | 青島館 |
| 5. 14 | 市福祉大会 | 兵庫県宝塚 |
| 7. 16 | 共同募金配分会議 | 市民会館 |

| | | |
|-------|-------------------|------|
| 8. 26 | 委員会 | 市民会館 |
| 10. 9 | 委員会 | 市民会館 |
| 11. 3 | 日身連全国大会 | 神戸市 |
| 1. 28 | 共同募金配分会議 | 市民会館 |
| 3. 4 | 和歌山市社会福祉資金申込書類審査会 | 市役所 |

昭和35年度 (1960年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-----------------|-----------|
| 4. 21 | 委員会 | 市民会館 |
| 5. 13 | 戦没者合同慰霊祭参加 | 汀公園 |
| 5. 30 | 市身障連福祉大会 | 京都靈仙観音智音院 |
| 9. 13 | 委員会 | 市民会館 |
| 10. 6 | 共同募金配分金会議 (第1回) | 市民会館 |
| 11. 30 | 県福祉大会 | 御坊市 |
| 12. 6 | 精神修養講座 | 市民会館 |
| 2. 1 | 共同募金配分金会議 (第2回) | 青島館 |

昭和36年度 (1961年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-------------|------|
| 4. 20 | 委員会 | 青島館 |
| 5. 26 | 福祉大会及び総会 | 市民会館 |
| 10. 4 | 身体障害者実態調査 | 市民会館 |
| 10. 11 | 委員会 | 市民会館 |
| 11. 4 | 精神修養講座 | 市民会館 |
| 11. 22 | 第12回県身障福祉大会 | 海南市 |
| 2. 16 | 身障慰安浪曲大会 | 市民会館 |
| 3. 19 | 実態調査等決算委員会 | 市民会館 |

昭和37年度 (1962年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|----------|-------|
| 5. 8 | 委員会 | 市民会館 |
| 6. 6 | 市福祉大会 | 生駒山 |
| 7. 9 | 戦災死者慰霊祭 | 汀公園 |
| 8. 28 | 県社会福祉協議会 | 粉河町 |
| 9. 3 | 連盟幹部研修会 | 市民会館 |
| 10. 26 | 県身障福祉大会 | 田辺小学校 |

| | | |
|--------|---------|------|
| 12. 13 | 障害者実態調査 | 市民会館 |
| 1. 29 | 委員会 | 市民会館 |
| 3. 6 | 精神修養講座 | 市民会館 |

昭和38年度 (1963年) ❖❖❖❖❖

| | | |
|--------|---------|-----------------|
| 4. 5 | 委員会 | 市民会館 |
| 5. 16 | 市福祉大会 | 明石城公園 255名参加 |
| 7. 13 | 戦災死者慰霊祭 | 汀公園 |
| 7. 29 | 委員会 | 市民会館 |
| 9. 20 | 共同募金配分会 | 市民会館 |
| 10. 27 | 県福祉体育大会 | 中之島小学校 |
| 11. 14 | 委員会 | 市民会館 |
| 12. 9 | 幹部講習会 | 市民会館 |
| 2. 13 | 委員会 | 市民会館 |

昭和39年度 (1964年) ❖❖❖❖❖

| | | |
|--------|----------|-------|
| 4. 16 | 市福祉大会 | 吉野山 |
| 6. 9 | 委員会 | 市民会館 |
| 7. 8 | 戦災者慰霊祭 | 汀公園 |
| 7. 19 | スポーツ大会予選 | 県立盲学校 |
| 9. 26 | 委員会 | 市民会館 |
| 11. 26 | 共同募金配分 | 市民会館 |
| 3. 4 | 委員会 | 市民会館 |

昭和40年度 (1965年) ❖❖❖❖❖

| | | |
|--------|--------|------------|
| 4. 17 | 委員会 | 市民会館 |
| 5. 10 | 市福祉大会 | 奥和歌ヘルスセンター |
| 6. 5 | 総会 | 市民会館 |
| 7. 9 | 戦災者慰霊祭 | 汀公園 |
| 7. 24 | 委員会 | 市民会館 |
| 9. 29 | 委員会 | 市民会館 |
| 10. 11 | 役員研修会 | 市民会館 |

- | | | |
|--------|---------------|------|
| 10. 23 | 全国身体障害者スポーツ大会 | |
| 1. 22 | 委員会 | 市民会館 |

昭和41年度 (1966年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|--------|-----------|-----------|
| 4. 13 | 委員会 | 市民会館 |
| 5. 6 | スポーツ大会市予選 | 盲学校 |
| 5. 15 | 市福祉大会 | あやめ池 |
| 5. 28 | 県福祉大会 | 紀三井寺陸上競技場 |
| 7. 12 | 会則改正原案審議 | 市民会館 |
| 8. 23 | 県福祉大会 | |
| 10. 26 | 更生相談幹部研修会 | 市民会館 |
| 2. 9 | 文芸研修会 | 青島館 |
| 3. 31 | 役員研修会 | 市民会館 |

昭和42年度 (1967年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|---------|---------------|---------|
| 5. 7 | 委員会・スポーツ予選 | 県盲学校 |
| 5. 31 | 県身障者福祉体育大会 | 紀三井寺競技場 |
| 6. 11 | 市障福祉大会 | 徳島市眉山公園 |
| | 会則改正 | 〃 |
| 7. 14 | 県福祉大会 | |
| 9. 4 | 代議員会 | 市民会館 |
| 10. 24 | 将棋大会 | 市民会館 |
| 11. 4・5 | 全国身体障害者スポーツ大会 | |
| 12. 20 | 理事及び代議員研修会 | 市民会館 |

昭和43年度 (1968年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|-------|------------|--------------|
| 5. 13 | 委員会・スポーツ予選 | 盲学校 |
| 6. 1 | 県身障者福祉体育大会 | 紀三井寺競技場 |
| 6. 9 | 市福祉大会 | 白浜町 ホテルニュー白浜 |
| 6. 25 | 代議員会 | 福祉会館 |
| 8. 11 | 市長杯争奪将棋大会 | 福祉会館 |
| 9. 20 | 対市福祉対策協議会 | 福祉会館 |
| 12. 6 | 県福祉大会 | |

| | | |
|--------|-----------|-------|
| 12. 20 | 福祉対策懇談研修会 | 加太城々荘 |
| 3. 2 | 委員会 | 福祉会館 |

昭和44年度 (1969年) ❀❀❀❀❀

| | | |
|-------|---------------------|---------|
| 4. 25 | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 24 | 県スポーツ大会 | 紀三井寺 |
| 6. 8 | 市福祉大会 (第17回) | 伏見桃山城 |
| 6. 27 | 代議員会 年度理事会 2回 | 市福祉会館 |
| 8. 17 | 第4回市長杯争奪将棋大会 | 市福祉会館和室 |
| 12. 2 | 幹部研修会 | 加太みやま荘 |
| 3. 7 | 県福祉大会 (年度理事会 2回) | 市民会館 |

昭和45年度 (1970年) ❀❀❀❀❀

| | | |
|--------|-----------------------|-------------|
| 4. 25 | スポーツ大会市予選 | 県立盲学校 |
| 5. 30 | 県スポーツ大会 | 紀三井寺 |
| 6. 14 | 市福祉大会 (第18回) | 白浜町椿グランドホテル |
| 6. 25 | 代議員会 | 市福祉会館 |
| 8. 16 | 第5回市長杯争奪将棋大会 | 市福祉会館和室 |
| 11. 8 | 幹部研修会 | 福祉会館和室 |
| 12. 22 | 福祉対策協議会 (年度理事会 2回) | 元寺町 和光 |

昭和46年度 (1971年) ❀❀❀❀❀

| | | |
|---------|-----------------------|------------|
| 5. 2 | スポーツ大会市予選 | 県立盲学校 |
| 5. 30 | 市福祉大会 (第19回) | 白浜ハイブレーランド |
| 6. 20 | 代議員会 | 市福祉会館 |
| 7. 23 | スポーツ大会記録会 県大会中止に伴う記録会 | 県立体育館 |
| 7~11月 | 身障コーラス練習 延べ12回 | 市福祉会館 |
| 11. 4・5 | 身障スポーツ出迎え各府県選手団 | 和歌山駅 |
| 11. 6・7 | 全国身体障害者スポーツ大会 | 紀三井寺 |
| 11. 7 | 夜、各宿舎歓迎訪問 | 各旅館・民宿 |

- | | | |
|-------|----------------------------------|---------|
| 11. 7 | 水泳競技 | 下津温水プール |
| 11. 7 | 夜、選手宿泊所連夜みかん等持参激励する (年度理事会3回) | 民間宿舎 |

昭和47年度(1972年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|-----------|---------------------------|-----------|
| 5. 7 | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 14 | 代議員会 | 市福祉会館 |
| 6. 4 | 市福祉大会(第20回) | P L ランド |
| 6. 17 | 県スポーツ大会(卓球) | 県立福利厚生ホーム |
| 6. 24 | 〃(水泳) | 下津温水プール |
| 7. 8 | 〃(陸上) | 紀三井寺 |
| 11. 11・12 | 第8回全国身体障害者スポーツ大会 | 鹿児島県 |
| 11. 22 | 県身障者福祉大会 | 和歌山市 |
| 12. 8 | 福祉対策協議会及び幹部研修会 | 京橋一茶 |
| 2. 25 | 第6回市長杯争奪将棋大会 (年度理事会3回) | 市福祉会館和室 |

昭和48年度(1973年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|-----------|-----------------------------|-----------|
| 5. 10 | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 13 | 代議員会 | 市福祉会館 |
| 6. 3 | 県スポーツ大会 | 紀三井寺 |
| 6. 10 | 市福祉大会(第21回) | 有馬ヘルスセンター |
| 7. 7 | 県スポーツ大会(水泳) | 下津温水プール |
| 7. 29 | 県福祉大会 | 白浜会館 |
| 9. 23 | 第7回市長杯争奪将棋大会 | 児童婦人会館 |
| 10. 27・28 | 第9回全国身体障害者スポーツ大会 | 千葉県 |
| 12. 2 | 福祉対策協議会及び幹部研修会 (年度理事会3回) | 加太城ヶ崎荘 |

昭和49年度(1974年) ◆◆◆◆◆

- | | | |
|-------|------------|--------------|
| 5. 5 | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 12 | 第22回福祉大会 | 新和歌浦レジャーセンター |
| 6. 2 | 県スポーツ大会 | 紀三井寺 |

| | | |
|---------|---------------------------|-----------|
| 6. 16 | 代議員会 | 市福祉会館 |
| 6. 29 | 県スポーツ大会 (卓球) | 県立福利厚生ホーム |
| 7. 6 | 〃 (水泳) | 下津温水プール |
| 7. 30 | 県福祉大会 | 県民文化会館 |
| 9. 22 | 第8回市長杯争奪将棋大会 | 市福祉会館和室 |
| 11. 2・3 | 第10回全国身体障害者スポーツ大会 | 茨城県水戸市 |
| 12. 1 | 福祉対策協議会及び幹部研修会 (理事会2回) | 加太城ヶ崎荘 |

昭和50年度 (1975年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-------|--------------------|-----------|
| 5. 24 | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 25 | 第23回福祉大会 | 白浜ハマブランカ |
| 7. 5 | 県スポーツ大会 (卓球・水泳) | 県立福利厚生ホーム |
| 7. 6 | 〃 (陸上) | 〃 |
| 8. 30 | 県身体障害者福祉大会 | 有田市民会館 |
| 9. 7 | 第9回市長杯争奪将棋大会 | 市福祉会館 |
| 12. 3 | 市幹部研修会 (徳島市と合同) | 市福祉会館 |
| 12. 7 | 福祉対策協議会 (理事会2回) | 新和歌浦ロッヂ |

昭和51年度 (1976年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-------------------|--------------|
| 4. | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 23 | 代議員会 | 市社会福祉会館 |
| 6. 6 | 第24回福祉大会 | 京都八瀬、大原 350名 |
| 6. 13 | 県スポーツ大会 (陸上・洋弓) | 紀三井寺 |
| 9. 12 | 第10回市長杯争奪将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 10. 31 | 福祉対策協議会 | 市社会福祉会館 |
| 11. 6 | 全国身体障害者スポーツ大会 | 佐賀市 |
| 11. 30 | 県身障者福祉大会 | 新宮市 |
| 12. 1 | 身体障害者優先公園竣工式 | 中之島向之芝 |
| 12. 7 | 幹部研修会 | 双子島荘 |
| 3. | 精神修養講座 (理事会3回) | 講演 |

昭和52年度(1977年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-----------|----------------------------|-----------|
| 4. 12 | スポーツ大会市予選会 | 県立盲学校 |
| 5. 1 | 代議員会 | 市福祉会館 |
| 5. 8 | 第25回市福祉大会 | 信貴山 |
| 5. 15 | 県スポーツ大会(陸上) | 紀三井寺 |
| 6. 4 | 〃(水泳・卓球) | 県立福利厚生ホーム |
| 8. 28 | 第11回市長杯争奪将棋大会 | 市福祉会館 |
| 10. 15・16 | 全国身体障害者スポーツ大会 | 青森県 |
| 10. 30 | 福祉対策協議会 | 市福祉会館 |
| 11. 13 | 県福祉大会 | 粉河町立体育館 |
| 12. 1 | 幹部研修会 | 双子島荘 |
| 3. 5 | 精神修養講座(結婚相談の集い) (理事会3回) | ほうらい荘 |

昭和53年度(1978年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-------------------|------------------------|
| 5. 7 | 第26回福祉大会 | 市役所14F 日ノ岬、道成寺 270名 |
| 6. 4 | 代議員会 | 福祉会館 |
| 7. 5 | 県スポーツ大会 | 紀三井寺競技場 |
| 8. 26 | 県福祉大会 | 白浜会館 |
| 10. 29 | 福祉対策協議会 | 福祉会館 |
| 12. 12 | 幹部研修会 | シーサイドホテル |
| 2. 5 | 県幹部研修会 (理事会2回) | 串本 |

昭和54年度(1979年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-------|------------------|-----------|
| 5. 20 | 代議員会 | 福祉会館和室 |
| 5. 27 | スポーツ大会、市スポーツ大会予選 | 砂の丸公園 |
| 6. 10 | 第27回福祉大会(270名) | 白浜サファリパーク |
| 6. 24 | 県スポーツ大会(陸上) | 紀三井寺 |
| 6. 30 | 〃(水泳・卓球) | 身障センター |
| 8. 19 | 第12回市長杯争奪将棋大会 | 福祉会館和室 |
| 8. 26 | 第22回県身体障害者福祉大会 | 県民文化会館 |

| | | |
|-----------|------------------|--------|
| 10. 27・28 | 全国身体障害者スポーツ大会 | 宮崎県 |
| 11. 11 | 福祉対策協議会 | 福祉会館和室 |
| 12. 9 | 幹部研修会 (理事会3回) | 加太 吾妻屋 |

昭和55年度(1980年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-----------|--------------------------------|-----------|
| 5. 11 | 昭和55年度代議員会 | 市社会福祉会館 |
| 5. 25 | 市スポーツ大会予選会 | 砂の丸公園 |
| 6. 1 | 県スポーツ大会(陸上・洋弓) | 紀三井寺競技場 |
| 6. 7 | 〃 (水泳・卓球) | 県身障センター |
| 6. 8 | 第28回市身体障害者連盟福祉大会 | 淡路島七福神めぐり |
| 9. 26 | 第23回県身体障害者福祉大会 (身福祉法施行30周年) | 御坊市立体育館 |
| 10. 25・26 | 第16回全国身体障害者スポーツ大会 | 栃木県宇都宮市 |
| 11. 2 | 福祉対策協議会 | 市社会福祉会館 |
| 12. 7 | 幹部研修会 | 双子島荘 |
| 1. 18・19 | 県幹部研修会(国際障害者年の開幕と社会復帰) | 田辺市 |
| 3. 29 | 精神修養講座(結婚問題) (理事会2回) | 市社会福祉会館 |

昭和56年度(1981年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|----------|-------------------------------|-------------------|
| 5. 3 | 昭和56年度代議員会 | 市社会福祉会館 |
| 5. 31 | 第29回市身連福祉大会 | 奈良東大寺大仏殿 |
| 6. 7 | 県スポーツ大会(陸上・洋弓) | 紀三井寺競技場 |
| 6. 13 | 〃 (水泳・卓球) | 県身障センター |
| 7. 27・28 | 第23回全国自然公園大会 | 加太 |
| 8. 2・4 | 国 市身体障害者生活療育相談所 | 市役所ロビー |
| 8. 21・24 | 国 県障害者(児)作品展 | 丸正百貨店 パレサンチェーム |
| 〃 | 国 県障害者(児)医療、療育相談所 | 県身体障害者総合福祉会館 |
| 9. 13 | 第14回市長杯争奪将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 19 | 国 われら人間コンサート (きのくにふれあいひろば) | 県文大ホール |

| | | |
|-----------|--------------------------|-----------------|
| 10. 24・25 | 第17回全国身体障害者スポーツ大会 | 滋賀県 |
| 〃 | 国 市心身障害者児生活技能作品展 | 市民会館展示室 |
| 10. 25 | 国 市 〃 福祉大会 | 市民会館大ホール |
| 11. 15 | 国際障害者年に際し障害者が市身連よりパレード参加 | 城北公園→ブラクリ丁→城北公園 |
| 11. 22 | 福祉対策協議会 | 市役所 7F |
| 12. 9 | 国 県身体障害者福祉大会 | 県民文化会館大ホール |
| 12. 20 | 市幹部研修会 | 双子島荘 |
| 12. 30・31 | 県 〃 | 那智勝浦町 |
| 2. 21 | 精神修養講座 (理事会 3回) | 雑賀崎太公望 |

昭和57年度 (1982年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-----------|----------------------------------|------------|
| 5. 9 | 連盟代議員会 | 社会福祉会館大ホール |
| 6. 5 | 県スポーツ大会 (水泳・卓球) | 県身障センター |
| 6. 6 | 第30回市身体障害者連盟福祉大会 | 琵琶湖紅葉パラダイス |
| 8. 22 | 第15回市長杯争奪将棋大会 | 社会福祉会館 |
| 8. 28 | 第25回県身体障害者福祉大会 | 橋本市民会館 |
| 10. 16・17 | 第18回全国身体障害者スポーツ大会 | 島根県松江市 |
| 10. 24 | 福祉対策協議会 (これからの福祉について) | 市役所10F |
| 10. 27 | 県政バス教室 | 自然博物館 (肢) |
| 11. 10 | 〃 | 〃 (盲・聴) |
| 11. 25 | 国際障害者年記念植樹 | 向之芝公園 |
| 12. 19 | 幹部研修会 (福祉行政策について懇親会) (理事会 2回) | 双子島荘 |

昭和58年度 (1983年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-----------------|---------|
| 5. 8 | 昭和58年度代議員会 | 市社会福祉会館 |
| 5. 29 | 第31回連盟福祉大会 | 兵庫県宝塚 |
| 6. 11 | 県スポーツ大会 (卓球・水泳) | 県身障センター |
| 6. 19 | 〃 (陸上・洋弓) | 紀三井寺競技場 |
| 8. 21 | 第26回県身体障害者福祉大会 | 県民文化会館 |
| 8. 28 | 第16回市長杯争奪将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 10. 23 | 福祉対策協議会 | 市役所 |

| | | |
|-----------|-------------------------|---------|
| 10. 29・30 | 第19回全国身体障害者スポーツ大会 | 群馬県前橋市 |
| 12. 4 | 第2回県身体障害者卓球選手権大会 | 白浜町 |
| 12. 9 | 障害者の日キャンペーン | 和歌山駅、市駅 |
| 12. 11 | 幹部研修会 | 双子島荘 |
| 2. 5 | 精神修養講座 | 松利亭 |
| 3. 24・25 | 昭和58年度県幹部研修会 (理事会3回) | 白浜町 |

昭和59年度(1984年) ❖❖❖❖❖

| | | |
|-----------|-------------------------------|-----------|
| 5. 16 | 昭和59年度市連盟代議員会 | 市社会福祉会館 |
| 5. 27 | 第32回市連盟福祉大会 | 京都府嵐山 |
| 6. 2 | 県スポーツ大会(卓球・水泳) | 県身障センター |
| 9. 9 | 第17回市連盟主催市長杯争奪将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 16 | 第27回県身体障害者福祉大会 | 田辺市紀南文化会館 |
| 9. 30 | 福祉対策協議会 新福祉会館建設大々的に運動を興す決議 | 市社会福祉会館 |
| 10. 27・28 | 第20回全国身体障害者スポーツ大会 | 奈良県 |
| 11. 25 | 和歌山市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 11. 29 | 第4回障害者の日近畿ブロック会議 | 神戸市(4名) |
| 12. 2 | 幹部研修会 | 紀ノ国会館 |
| 12. 9 | 卓球大会(第3回) | 県身障センター |
| 12. 10 | 障害者の日キャンペーン | 市駅、和歌山駅 |
| 2. 3 | 精神修養講座 (第3回市連盟主催結婚相談の集い) | 太公望 |
| 2. 17・18 | 幹部研修会 (理事会3回) | 白浜町 |

昭和60年度(1985年) ❖❖❖❖❖

| | | |
|-------|-------------------------------|-------------|
| 5. 12 | 昭和60年度市連盟代議員会 福祉会館建設運動を強める | 市社会福祉会館37名 |
| 5. 19 | 県スポーツ大会(陸上及びアーチェリー) | 紀三井寺競技場 |
| 5. 25 | 〃(卓球・水泳) | 県身障センター |
| 6. 9 | 第33回市連盟福祉大会 | 淡路島鳴門大橋338名 |

| | | |
|----------|------------------------------|-------------------|
| 6. 30 | はんでいらぶフェスティバル | 市民会館大ホール |
| 9. 1 | 第18回市長杯争奪将棋大会 | 市福祉会館 (35名) |
| 9. 8 | 第28回県身体障害者福祉大会 | 新宮市民会館 (40名) |
| 9. 15 | 福祉対策協議会 福祉会館建設 | 市社会福祉会館 |
| 10. 20 | 第9回家族のつながりを広める文化祭 | 県立体育館 |
| 11. 2・3 | 第21回全国身体障害者スポーツ大会 | 鳥取県 |
| 11. 8・10 | わかやま400年祭記念 心身障害児者技能作品展 | 市民会館展示室 (130名) |
| 11. 17 | 第2回市身体障害者卓球大会 | 市立河南体育館 |
| 12. 1 | 幹部研修会 | 太公望 |
| 12. 9 | 障害者の日キャンペーン | 市駅、和歌山駅 |
| 1. 19・20 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜町 |
| 2. 2 | 精神修養講座 (第4回結婚の集い) (理事会3回) | 太公望 (71名) |

昭和61年度 (1986年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|---------------------|--------------------|
| 4. 27 | 第3回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 5. 10 | 県スポーツ大会 (卓球・水泳) | 県身障センター |
| 5. 11 | 第34回市連盟福祉大会 | 枚方パーク (282名) |
| 5. 18 | 県スポーツ大会 (陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 29 | 第31回日本身体障害者連盟福祉大会 | 白浜町 (73名) |
| 6. 8 | 昭和61年度市連盟代議員会 | 発明館 |
| 7. 19 | 第7回はんでいらぶフェスティバル | 市民会館大ホール |
| 8. 31 | 第19回市連盟主催将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 7 | 第29回県身体障害者福祉大会 | 有田市民会館 |
| 9. 28 | 市連盟主催福祉対策協議会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 30 | 福祉会館建設 旅田市長に陳情 | |
| 10. 21 | 福祉行政について懇親会 | 紀三井寺「はやし」 |
| 11. 16 | 第10回家族のつながりを広める文化祭 | 県立体育館 |
| 11. 23 | 昭和61年度障害者教育講座 (第1回) | 県身体障害者総合福祉会館 (62名) |
| 12. 9 | 障害者福祉週間「街頭キャンペーン」 | 市駅、和歌山駅 |
| 2. 1 | 昭和61年障害者教育講座 (第2回) | 県身体障害者総合福祉会館 (87名) |
| 2. 8・9 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜町 (12名) |

昭和62年度（1987年） ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

4. 19 第4回市身体障害者卓球大会
5. 10 第35回市連盟福祉大会 京都「宇治平等院」(232名)
5. 24 県スポーツ大会（卓球・水泳） 県身障センター
5. 24 昭和62年度連盟代議員会 発明館
5. 26・28 第32回日本身体障害者連盟福祉大会 水戸市
6. 7 県スポーツ大会（陸上） 紀三井寺陸上競技場
7. 19 第8回はんでいらぶフェスティバル 市民会館
8. 30 第30回県身体障害者福祉大会 県民文化会館(200名)
9. 1 旅田市長に福祉会館建設決定再び陳情する。
小川、中谷両議員同道する。
9. 6 第20回市連盟主催将棋大会 市社会福祉会館和室
9. 27 これからの福祉について 市社会福祉会館
9. 29 昭和62年度障害者教育講座（第1回） 県政バス教室
11. 5 福祉センター建設陳情。市長場所決定 市長室
12. 4 福祉行政について懇親会 会館場所決定
紀三井寺「はやし」
2. 7 昭和62年度障害者教育講座（第2回） 発明館
2. 14・15 県身体障害者連盟幹部研修会
白浜 ホテルハイプレー (12名)
3. 13 市連盟主催35周年記念福祉大会 市民会館 (390名)
3. 13 家族のつながりを広める文化祭 県立体育館

昭和63年度（1988年） ❖ ❖ ❖ ❖ ❖

4. 17 第5回市身体障害者卓球大会 河南体育館
5. 8 第36回市連盟福祉大会 奈良シルクロード博
5. 22 県スポーツ大会（陸上） 紀三井寺陸上競技場
5. 29 県スポーツ大会（卓球・水泳）
県身体障害者福祉センター
5. 30 総合福祉センター建設概要発表される
6. 1 第33回日本身体障害者福祉大会 岡山市
6. 12 連盟代議員会 発明館
7. 10 第9回はんでいらぶフェスティバル 市民会館
7. 24 第31回県身体障害者福祉大会 御坊市

| | | |
|--------|---------------------|----------------|
| 9. 4 | 第21回市連盟主催将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 25 | これからの福祉について | 市社会福祉会館 |
| 10. 30 | 昭和63年度障害者教育講座 (第1回) | 発明館 |
| 12. 11 | 福祉行政について懇親会 | 紀三井寺「はやし」 |
| 2. 12 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜町「ホテル ハイプレー」 |
| 2. 19 | 昭和63年度障害者教育講座 (第2回) | 発明館 |

平成元年度 (1989年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|--------------------|--------------|
| 5. 14 | 県スポーツ大会 (卓球・水泳) | 県身体障害者福祉センター |
| 5. 14 | 第37回市連盟福祉大会 | 勝尾寺 |
| 5. 21 | 県スポーツ大会 (陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 26 | 第34回日本身体障害者福祉大会 | 鹿児島市 |
| 6. 11 | 連盟代議員会 | 発明館 |
| 7. 9 | 第6回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 8. 27 | 第22回市連盟主催将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 3 | 第32回県身体障害者福祉大会 | 橋本市 |
| 9. 24 | これからの福祉について | 市社会福祉会館 |
| 10. 29 | 平成元年度障害者教育講座 (第1回) | 県身体障害者総合福祉会館 |
| 12. 3 | 福祉行政について懇親会 | なぎさ会館 |
| 1. 28 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜町 |
| 2. 4 | 平成元年度障害者教育講座 (第2回) | 雑賀崎「太公望」 |

平成2年度 (1990年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-------|-----------------|--------------|
| 4. 29 | 第7回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 5. 13 | 第38回市連盟福祉大会 | 大阪市花博 |
| 5. 13 | 県スポーツ大会 (卓球・水泳) | 県身体障害者福祉センター |
| 5. 20 | 〃 (陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 24 | 第35回日本身体障害者福祉大会 | 仙台市 |
| 6. 10 | 連盟代議員会 | 発明館 |
| 7. 29 | 第33回県身体障害者福祉大会 | 田辺市 |

| | | |
|--------|-------------------|----------|
| 9. 2 | 第23回市連盟主催将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 9 | これからの福祉について | 市社会福祉会館 |
| 11. 3 | 第26回全国身体障害者スポーツ大会 | 福岡市 |
| 11. 25 | 平成2年度障害者教育講座(第1回) | 市社会福祉会館 |
| 12. 9 | 福祉行政について懇親会 | なぎさ会館 |
| 1. 27 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜町「むさし」 |
| 2. 3 | 平成2年度障害者教育講座(第2回) | 雑賀崎「太公望」 |

平成3年度(1991年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-------------------|---------------|
| 5. 12 | 連盟代議員会 | 市社会福祉会館 |
| 5. 19 | 県スポーツ大会(陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 19 | 県グラウンドゴルフ大会 | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 21 | 第36回日本身体障害者福祉大会 | 東京都 |
| 5. 26 | 第39回市連盟福祉大会 | 滋賀県 信楽町 |
| 5. 26 | 県スポーツ大会(卓球・水泳) | 県身体障害者福祉センター |
| 7. 7 | 第8回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 8. 3 | 市長を囲む市政懇談会 | 市役所4F連盟25名参加 |
| 9. 1 | 第34回県身体障害者福祉大会 | 県民文化会館 |
| 9. 8 | 第24回市連盟主催将棋大会 | 市社会福祉会館 |
| 9. 22 | これからの福祉について | 市発明館5F |
| 10. 26 | 第27回全国身体障害者スポーツ大会 | 石川県 |
| 11. 25 | 福祉行政について懇親会 | 雑賀崎 シーサイド「観潮」 |
| 12. 24 | 「ハートフル」開店 | 市ふれ愛センター4F |
| 2. 2 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜 チサンホテル |
| 2. 9 | 平成3年度障害者教育講座 | 市ふれ愛センター |

平成4年度(1992年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-------|-----------------|-----------|
| 5. 10 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 24 | 県スポーツ大会(陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 24 | 県グラウンドゴルフ大会 | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 28 | 第37回日本身体障害者福祉大会 | 滋賀県 大津市 |
| 5. 31 | 第40回市連盟福祉大会 | 京都市 |

| | | |
|--------|--------------------|--------------|
| 5. 31 | 県スポーツ大会（卓球・水泳） | 県身体障害者福祉センター |
| 6. 28 | 市連盟結成40周年記念福祉大会 | 市ふれ愛センター |
| 7. 5 | 第9回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 9. 6 | 第35回県身体障害者福祉大会 | 有田市 |
| 9. 13 | 第25回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 9. 27 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 10. 1 | 「国連・障害者の十年」記念県民の集い | 県民文化会館 |
| 10. 17 | 第28回全国身体障害者スポーツ大会 | 山形県天童市 |
| 10. 25 | 平成4年度障害者教育講座（第1回） | 市ふれ愛センター |
| 12. 6 | 「国連・障害者の十年」記念講演 | 市民会館 |
| 12. 6 | 福祉行政について懇親会 | 双子島荘 |
| 1. 31 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜 チサンホテル |
| 2. 14 | 平成4年度障害者教育講座（第2回） | 市ふれ愛センター |
| 3. 7 | 県障害婦人健康指導教室 | 県身体障害者総合福祉会館 |

平成5年度（1993年） ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-------------------|-----------------|
| 4. 25 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 23 | 県スポーツ大会（陸上） | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 23 | 県グラウンドゴルフ大会 | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 25 | 第38回日本身体障害者福祉大会 | 三重県 |
| 5. 30 | 県スポーツ大会（卓球・水泳） | 県身体障害者福祉センター |
| 6. 13 | 第41回市連盟福祉大会 | 姫路市「太陽公園」 |
| 7. 4 | 第10回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 9. 12 | 第26回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 9. 17 | 第13回近畿ブロック福祉大会 | 県民文化会館 |
| 9. 26 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 10. 3 | 第36回県身体障害者福祉大会 | 印南町 |
| 11. 6 | 第29回全国身体障害者スポーツ大会 | 徳島県 |
| 12. 12 | 福祉行政について懇親会 | 双子島荘 |
| 1. 30 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜 チサンホテル |
| 2. 6 | 平成5年度障害者教育講座（第1回） | 市ふれ愛センター「結婚相談」 |
| 2. 6 | 平成5年度障害者教育講座（第2回） | 市ふれ愛センター「映画・講演」 |

3. 6 県障害婦人健康指導教室 県身体障害者総合福祉会館

平成6年度(1994年) ❖❖❖❖❖

5. 8 第42回市連盟福祉大会 京都市 太秦映画村
5. 22 連盟代議員会 市ふれ愛センター
5. 22 県スポーツ大会(卓球・水泳)
県子ども障害者相談センター
5. 26 第39回日本身体障害者福祉大会 青森県
6. 12 県スポーツ大会(陸上)雨天中止 紀三井寺陸上競技場
7. 17 第11回市身体障害者卓球大会 河南体育館
9. 4 第27回市連盟主催将棋大会 市ふれ愛センター
9. 16 第14回近畿ブロック福祉大会 神戸市
9. 23 県グラウンドゴルフ大会 白浜町
9. 25 これからの福祉について 市ふれ愛センター
10. 2 第37回県身体障害者福祉大会 かつらぎ町
10. 23 平成6年度障害者教育講座(第1回)
姫路市 関電LNG発電所
11. 11 第30回全国身体障害者スポーツ大会 名古屋市
12. 4 福祉行政について懇親会 双子島荘
1. 29 県身体障害者連盟幹部研修会 白浜 チサンホテル
1. 31 県身体障害者相談員研修会 紀の国会館
2. 12 県障害婦人健康指導教室 県身体障害者総合福祉会館
2. 26 平成6年度障害者教育講座(第2回) 市ふれ愛センター

平成7年度(1995年) ❖❖❖❖❖

5. 7 連盟代議員会 市ふれ愛センター
5. 21 県スポーツ大会(陸上)雨天中止 紀三井寺陸上競技場
5. 24 第40回日本身体障害者福祉大会 山口県山口市
5. 28 第43回市連盟福祉大会 滋賀県大津市
5. 28 県スポーツ大会(卓球・水泳)
県子ども障害者相談センター
7. 2 第12回市身体障害者卓球大会 河南体育館
8. 20 第28回市連盟主催将棋大会 市ふれ愛センター

| | | |
|--------|-------------------|--------------|
| 8. 27 | 第38回県身体障害者福祉大会 | 和歌山市民会館 |
| 9. 24 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 9. | 第15回近畿ブロック福祉大会 | |
| 10. 10 | 県グラウンドゴルフ大会 | 関電琴ノ浦球場 |
| 10. 22 | 平成7年度障害者教育講座(第1回) | 市ふれ愛センター |
| 10. 28 | 第31回全国身体障害者スポーツ大会 | 福島県福島市 |
| 11. 28 | 県身体障害者相談員研修会 | 子ども・障害者センター |
| 12. 10 | 福祉行政について懇親会 | 双子島荘 |
| 1. 28 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 25 | 平成7年度障害者教育講座(第2回) | 市ふれ愛センター |
| 3. 10 | 県障害婦人健康指導教室 | 県身体障害者総合福祉会館 |

平成8年度(1996年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|--------------------|---------------|
| 5. 5 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 26 | 県スポーツ大会(陸上・アーチェリー) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 28 | 第41回日本身体障害者福祉大会 | 大分県 |
| 6. 2 | 第44回市連盟福祉大会 | 京都市 |
| 6. 2 | 県スポーツ大会(卓球・水泳) | 県子ども障害者相談センター |
| 7. 7 | 第13回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 8. 18 | 第29回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 9. 1 | 結婚相談会 | 市ふれ愛センター |
| 9. 6 | 第16回近畿ブロック福祉大会 | 大阪府 |
| 9. 15 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 9. 29 | 第39回県身体障害者福祉大会 | 田辺市 |
| 10. 10 | 県グラウンドゴルフ大会 | 県子ども障害者相談センター |
| 10. 26 | 第32回全国身体障害者スポーツ大会 | 広島市 |
| 10. 27 | 平成8年度障害者教育講座(第1回) | 市ふれ愛センター |
| 10. 31 | 県身体障害者相談員研修会 | 紀の国会館 |
| 12. 8 | 第15回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 12. 8 | 福祉行政について懇親会 | 太公望 |
| 1. 26 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 9 | 平成8年度障害者教育講座(第2回) | 市ふれ愛センター |
| 3. 2 | 県障害婦人健康指導教室 | 県身体障害者総合福祉会館 |

平成9年度(1997年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-----------------------|---------------|
| 3. 30 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 4. 13 | 市連盟結成45周年記念福祉大会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 18 | 県スポーツ大会(陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 25 | 第45回市連盟福祉大会 | 奈良・法隆寺・薬師寺 |
| 5. 25 | 県スポーツ大会(卓球・水泳・アーチェリー) | |
| | | 県子ども障害者相談センター |
| 6. 2 | 第42回日本身体障害者福祉大会 | 新潟県 |
| 7. 6 | 第14回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 7. 26 | 第30回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 8. 31 | 第40回県身体障害者福祉大会 | 岩出町 |
| 9. 12 | 第17回近畿ブロック福祉大会 | 神戸市 |
| 9. 21 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 10. 12 | 平成9年度障害者教育講座(第1回) | 市ふれ愛センター |
| 10. 12 | 県グラウンドゴルフ大会 | 県子ども障害者相談センター |
| 11. 2 | 第33回全国身体障害者スポーツ大会 | 大阪市 |
| 12. 7 | 第16回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 12. 7 | 福祉行政について懇親会 | 太公望 |
| 1. 25 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 8 | 平成9年度結婚相談 | 市ふれ愛センター |

平成10年度(1998年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|-------|-----------------------|---------------|
| 4. 26 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 10 | 第46回市連盟福祉大会 | 明石大橋 |
| 5. 24 | 県スポーツ大会(陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 27 | 第43回日本身体障害者福祉大会 | 奈良市 |
| 5. 31 | 県スポーツ大会(卓球・水泳・アーチェリー) | |
| | | 県子ども障害者相談センター |
| 6. 28 | 第15回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 7. 5 | 第31回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 7. 26 | 第10回県身連囲碁将棋大会 | 県身体障害者総合福祉会館 |
| 8. 30 | 第41回県身体障害者福祉大会 | 那智勝浦町 |
| 9. 4 | 第18回近畿ブロック福祉大会 | 京都市 |
| 9. 13 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |

| | | |
|--------|--------------------|---------------|
| 9. 20 | 県グラウンドゴルフ大会 | 県子ども障害者相談センター |
| 10. 11 | 平成10年度障害者教育講座（第1回） | 市ふれ愛センター |
| 11. 7 | 第34回全国身体障害者スポーツ大会 | 神奈川県 |
| 12. 6 | 福祉行政について懇親会 | 太公望 |
| 12. 13 | 第17回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 1. 24 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 14 | 平成10年度障害者教育講座（第2回） | 市ふれ愛センター |

平成11年度（1999年） ❖❖❖❖❖

| | | |
|--------|-----------------------|---------------|
| 4. 25 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 9 | 第47回市連盟福祉大会 | 南紀熊野体験博 |
| 5. 23 | 県スポーツ大会（陸上） | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 26 | 第44回日本身体障害者福祉大会 | 岐阜市 |
| 6. 27 | 第16回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 7. 4 | 第32回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 7. 11 | 県スポーツ大会（卓球・水泳・アーチェリー） | 県子ども障害者相談センター |
| 7. 25 | 第11回県身連囲碁将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 8. 29 | 第42回県身体障害者福祉大会 | 和歌山市県民文化会館 |
| 9. 8 | 第19回近畿ブロック福祉大会 | 奈良市 |
| 9. 12 | 県グラウンドゴルフ大会 | 貴志川町 |
| 9. 19 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 10. 3 | 平成11年度障害者教育講座（第1回） | 市ふれ愛センター |
| 10. 10 | 第18回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 11. 6 | 第35回全国身体障害者スポーツ大会 | 熊本県 |
| 11. 24 | 第1回近畿ブロック相談員研修会 | 奈良市 |
| 12. 12 | 福祉行政について懇親会 | 太公望 |
| 1. 30 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 6 | 平成11年度結婚相談 | 市ふれ愛センター |

平成12年度（2000年） ❖❖❖❖❖

| | | |
|-------|-------------|----------|
| 4. 23 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 14 | 第48回市連盟福祉大会 | 淡路花博 |

| | | |
|--------|---------------------|---------------|
| 5. 28 | 県スポーツ大会 (陸上) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 6. 4 | 〃 (卓球・水泳・アーチェリー) | 県子ども障害者相談センター |
| 6. 6 | 第45回日本身体障害者福祉大会 | 東京都 |
| 6. 25 | 第17回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 7. 9 | 第33回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 7. 30 | 第12回県身連囲碁将棋大会 | 県身体障害者総合福祉会館 |
| 8. 18 | 第20回近畿ブロック福祉大会 | 大阪市 |
| 9. 9 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 9. 10 | 第43回県身体障害者福祉大会 | 白浜町 |
| 10. 28 | 第36回全国身体障害者スポーツ大会 | 富山県 |
| 10. 29 | 平成12年度障害者教育講座 (第1回) | 市ふれ愛センター |
| 12. 1 | 障害者週間街頭キャンペーン | J R和歌山駅 |
| 12. 3 | 第19回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 12. 10 | 福祉行政について懇親会 | 太公望 |
| 1. 28 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 11 | 平成12年度障害者教育講座 (第2回) | 市ふれ愛センター |
| 3. 6 | 第2回近畿ブロック相談員研修会 | 大阪市 |

平成13年度 (2001年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|------------------------|---------------|
| 4. 22 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 13 | 第49回市連盟福祉大会 | スマ海浜・六甲山 |
| 5. 20 | 県スポーツ大会 (陸上・フライングディスク) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 5. 27 | 〃 (卓球・水泳・アーチェリー) | 県子ども障害者相談センター |
| 6. 6 | 第46回日本身体障害者福祉大会 | 山形県 |
| 7. 15 | 第34回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 7. 29 | 第13回県身連囲碁将棋大会 | 県身体障害者総合福祉会館 |
| 9. 2 | 第44回県身体障害者福祉大会 | 岩出町 |
| 9. 2 | 第18回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 9. 9 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 9. 21 | 第21回近畿ブロック福祉大会 | 和歌山市 (県民文化会館) |
| 9. 30 | 県グラウンドゴルフ大会 | 上富田町 |
| 10. 21 | 平成13年度障害者教育講座 (第1回) | 市ふれ愛センター |

| | | |
|--------|-----------------|----------|
| 10. 27 | 第1回全国障害者スポーツ大会 | 宮城県 |
| 12. 2 | 第20回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 12. 3 | 障害者週間街頭キャンペーン | J R和歌山駅 |
| 12. 9 | 福祉行政について懇親会 | 太公望 |
| 1. 27 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 3 | 平成13年度結婚相談 | 市ふれ愛センター |
| 2. 28 | 第3回近畿ブロック相談員研修会 | 和歌山市 |

平成14年度(2002年) ◆◆◆◆◆

| | | |
|--------|-----------------------|---------------|
| 4. 14 | 連盟代議員会 | 市ふれ愛センター |
| 5. 12 | 第50回市連盟福祉大会 | U S J |
| 5. 29 | 第47回日本身体障害者福祉大会 | 徳島県 |
| 6. 9 | 県スポーツ大会(卓球・水泳・アーチェリー) | 県子ども障害者相談センター |
| 6. 30 | 第19回市身体障害者卓球大会 | 河南体育館 |
| 7. 14 | 第35回市連盟主催将棋大会 | 市ふれ愛センター |
| 8. 4 | 第14回県身連囲碁将棋大会 | 県身体障害者総合福祉会館 |
| 8. 25 | 第45回県身体障害者福祉大会 | 上富田町 |
| 9. 8 | これからの福祉について | 市ふれ愛センター |
| 9. 18 | 第22回近畿ブロック福祉大会 | 兵庫県 |
| 10. 6 | 県グラウンドゴルフ大会 | 琴ノ浦球場 |
| 10. 20 | 市連盟 結成50周年記念福祉大会 | 市ふれ愛センター |
| 10. 20 | 平成14年度障害者教育講座(第1回) | 市ふれ愛センター |
| 11. 3 | 県スポーツ大会(陸上・フライングディスク) | 紀三井寺陸上競技場 |
| 11. 9 | 第2回全国障害者スポーツ大会 | 高知県 |
| 12. 3 | 障害者週間街頭キャンペーン | J R和歌山駅 |
| 12. 8 | 第21回県身体障害者卓球大会 | 県立体育館 |
| 12. 8 | 福祉行政について懇親会 | アバローム紀の国 |
| 1. 26 | 県身体障害者連盟幹部研修会 | 白浜チサンホテル |
| 2. 11 | 平成14年度障害者教育講座(第2回) | 市ふれ愛センター |
| 2. 19 | 第4回近畿ブロック相談員研修会 | 神戸市 |

活 動 記 録

和歌山市ふれ愛センター（平成3年12月1日竣工）

市立身体障害者総合福祉センター建設 陳情書

和歌山市長

旅 田 卓 宗 殿

旅田市長におかれましては市長に就任以来早くも一年有余年を過ごされましたが、この間、極めてエネルギーに市政を遂行されておられますこと、心より敬意を表します。

和歌山市におきましては、昭和49年4月全国にさがかけて身体障害者福祉モデル都市の指定を受け、一部施策の改善はみられましたが、未だに障害者が楽しく安心して暮らせる環境整備や、社会復帰に欠かせない機能回復訓練等の施設が、完備しておらない状態です。

さて、私達は昭和30年以来福祉センター建設を要望して参りました。お蔭をもって、昭和41年高垣前々市長の理解により、現在の社会福祉会館が建設されたのであります。しかし、完成後間もなく市長が交替されたことから、なぜか使用許可のおりないまま機能訓練室は保育所となり、点字図書室、ろうあ者集会室他すべて市・民生部の事務室として使用され、10年を経過して参りました。

その後、昭和51年現在の市庁舎が建設され、民生部が本庁に引上げ、ようやく一部の使用が認められ、現在に至っておりますが、しかしその大半は市社協関係で使用されており、福祉会館とは名ばかりで、ほとんど機能してありません。近隣40万都市の現状を見るときに、このような都市は皆無に等しいのであります。

時代は正に世界一の長寿社会を迎えようとしており、一方では高齢化、重度化する障害者。目を追って起きる交通事故や労働災害、または疾病による若い障害者の急増する現状を思うとき、遠からず国民の20%以上が、障害者同様の時代が迫ってこようと云われて居ります。

不自由な人達が、完全参加と平等の理念のもとに社会参加を目指すためには、どうしてもその拠点となる、市立身体障害者福祉センターの建設が最大の急務であると考えます。

折しも昭和64年は、市政施行百年記念の年であります。

我が連盟はこの記念事業として、最もふさわしい身体障害者総合福祉会館の建設を要望し続けました処、宇治田前市長もその必要を認め、60年度に調査費を計上し、既に第一回の先進施設の見学も終わっております。

私達は昨年、旅田市長に就任のお祝いに参上したとき、このことについてもお願いを致しましたが、その節市長さんにおかれましては、当然、引き次いで建設しなければならないことと受けとめていただき、私達も安心をして今日まで心待ちして参ったのであります。

しかしその後、何等の進展も聞かれず、民生部内のお話では、何時になるかわからないと云うような感じの答えしか聞かれませず、内心あせりを感じているこの頃であります。

勿論、市財政の窮状は良く理解は出来ませんが、その再建の方途は別途に努力をして頂くとして、あくまで必要なものは万難を拝して実施して頂くのが本来の政治であると存じます。

何卒、旅田市長におかれましては上記事情ご賢察の上、私達30年来の要望であり、悲願であります市立身体障害者総合福祉会館の建設を、市政施行百周年記念事業の目玉として、是非共、建設下さるよう伏して陳情致します。

昭和62年9月1日

和歌山市身体障害者連盟
会 長 中 田 増 夫

和歌山市盲人協会
会 長 北 山 豊

和歌山市聴覚障害者協会
会 長 藤 本 恵 治

思い出のスナップ集



△ 市福祉大会（京都）
平成4年（1992年）5月31日
肢体協会の方たち



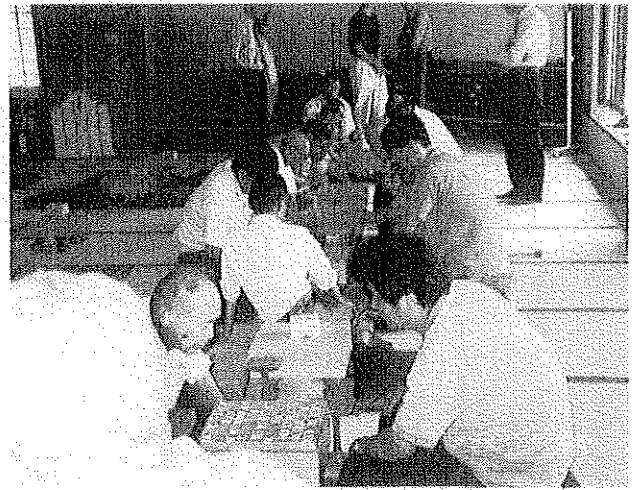
△ 第42回市連盟福祉大会
平成6年（1994年）5月8日
太秦映画村



△ 第42回市福祉大会（京都）
平成6年（1994年）5月8日



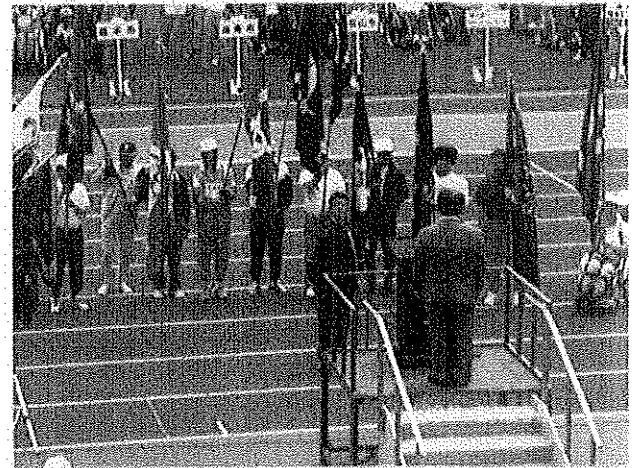
△ 結成45周年
平成9年(1997年)4月13日



△ 将棋大会
平成11年(1999年)7月4日



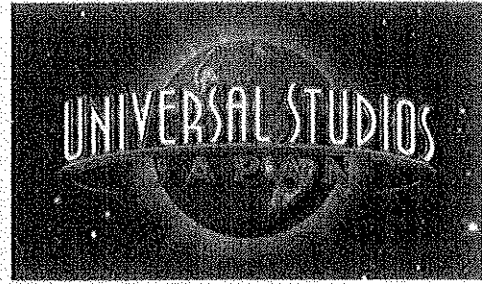
△ 市福祉大会 淡路花博
平成12年(2000年)5月14日



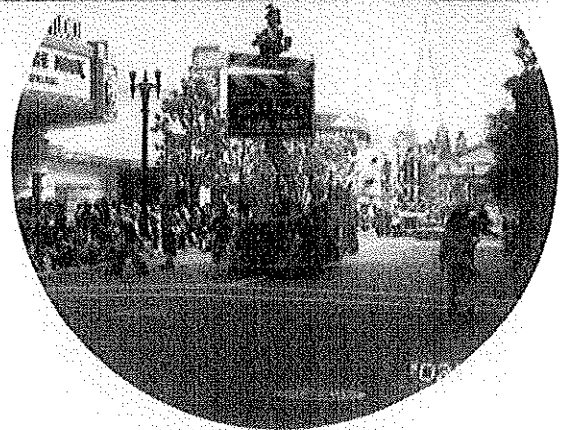
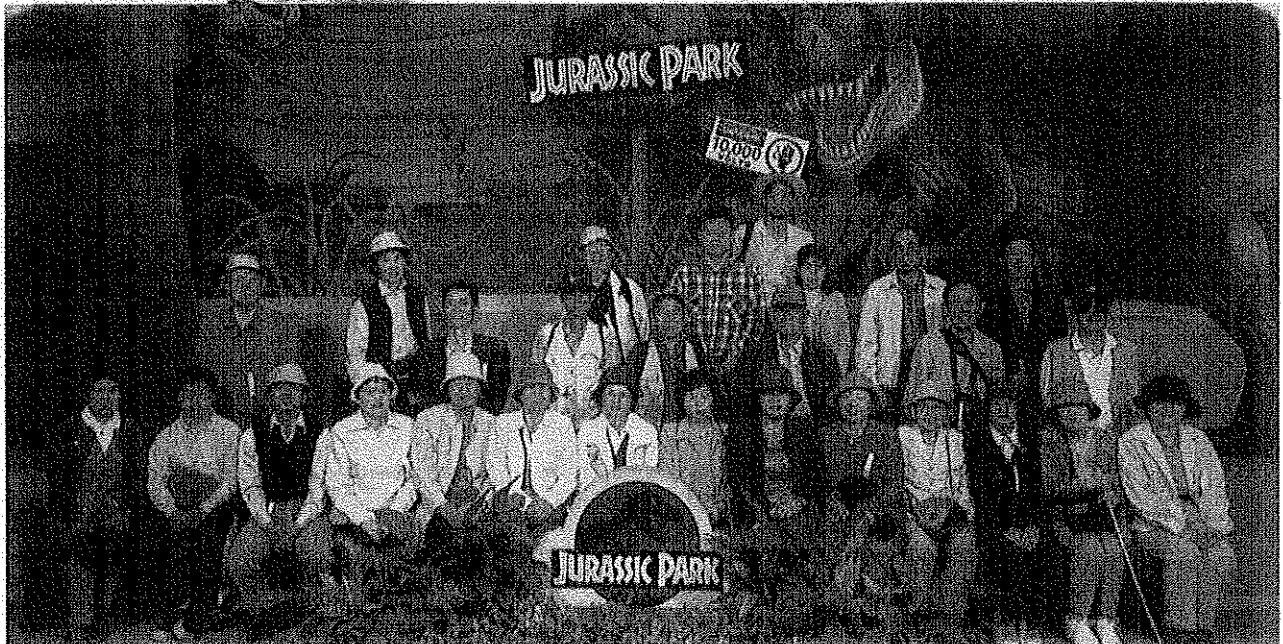
△ 県スポーツ大会(紀三井寺)
平成12年(2000年)5月28日



△ 第49回市福祉大会
平成13年(2001年)5月13日



▽ 第50回市福祉大会 平成14年（2002年）5月12日



△ USJ 平成14年（2002年）5月12日

△ 第50回市福祉大会式典での
市長表彰者の皆さん
平成14年（2002年）5月12日

50周年 記念福祉大会



△ 第50周年記念福祉大会
平成14年（2002年）10月20日



△ 市長表彰を受ける山崎副会長



△ 受賞者謝辞
北山監事



△ 市長祝辞





△ 大会宣言をする輪嶋会員



△ 大会決議をする北口理事

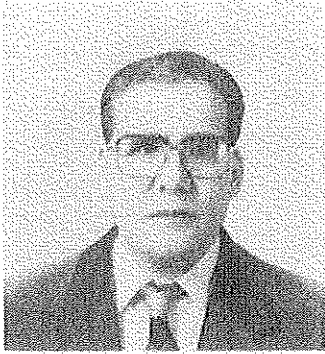


△ 第二部
松上京子先生の講演



△ 第三部
演 芸





50年のあゆみを振り返って

和歌山市視覚障害者福祉協会相談役
和歌山市身体障害者連盟監事

北山 豊

和歌山市身体障害者連盟がここに結成50周年を迎えました。まさに光陰矢のごとしの感がいたします。

昭和28年薫風かおる5月、肢体障害者、聴覚障害者、視覚障害者の3団体が県下最大の障害者団体として発足以来の半世紀を振り返ってみたいと思います。

昭和28年といえば戦後の荒廃からようやく日があたらうかという兆しが見え始めた頃です。特に私たち障害者にとってはその福祉や暮らしの面において、その道は極めて険しい時代でありました。そうした時代の中、唯一明るいニュースといえば伊東絹子さんがミスユニバース第3位に選ばれて八頭身という言葉がもてはやされたことを思い起こします。

こうした中、身体障害者がともに励ましあい、親睦と友好を深めつつ自立への道を励むべく、和歌山市身体障害者連盟の福祉大会の開催が決議され、その第1回大会が昭和29年12月5日市民会館において開催され、会場を揺るがすようなその熱気は本連盟にとってたまことに幸先の良いスタートでありました。

そして、この大会は連盟の歴史と伝統を刻みつつ今日も尚連綿として続いています。

さて、これより先昭和25年4月1日に身体障害者福祉法が施行され、身体障害者手帳が交付されました。しかし、当時の福祉政策は極めて貧困で軽度障害者を対象とした感があり、本連盟の結成を促した要因の1つであったものと思われます。

かくして昭和34年4月皇太子殿下のご成婚の儀が執り行われ、これを契機として、テレビをはじめ炊飯器、冷蔵庫と電化製品が飛ぶように売れ、わが国の経済事情もようやく成長期に入ったこの時、無拠出のものでもはじめて障害福祉年金が交付されることになりました。但しこの時は、1級障害者のみで月額1,500円でした。

かくして、本連盟においても更なる組織の強化と団結、そしてその拠点となる市立身体障害者福祉センターの建設要望の声が出始めてきました。

本連盟の基礎作りとも言うべき10年間が経過し、昭和38年5月16日第10回市連盟福祉大会がはじめて県外で開催され、明石城公園に255名の会員が参加して盛大に行われました。これまでの本連盟の委員会や研修会等会議は、ほとんど市民会館にて行われてきたことを考えると、この10年間に大きく成長したといえよう。

続いて同じく10年間の足跡をたどってみよう。この間わが国においても東京オリンピックの開催、東海道新幹線の開通、さらには大阪での万国博覧会で月の石を見るのに長い列ができたことも、つい昨日の出来事のように思います。こんな高度成長期の真っ只中、わが連盟もたくましい発展を遂げた時代でもありました。中でも特筆すべきは、昭和46

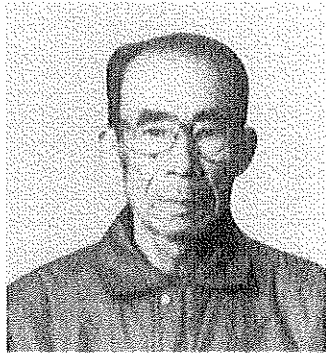
年11月6日県営紀三井寺競技場において皇太子同妃両殿下をお迎えして「希望に満ちてたくましく」のスローガンのもと、第7回全国身体障害者スポーツ大会が開催されたことです。大会前日全国各地から来和する選手の出迎え、または夜は連盟役員が各選手の宿泊先を訪ね、紀州みかんを手土産に表敬訪問と大会での活躍を激励しつまわりました。本連盟の最大の目的でもある3団体の協調が見事に実を結び、出場選手に感銘を与えるとともに県民市民の身体障害者への正しい理解と認識が大きく培われたものと思います。尚、この年間において、わが連盟は委員会、役員研修会、福祉対策懇談会等々役員の高質向上や身体障害者のより福祉の向上を目指して、頻繁に開催し和歌山市をはじめ関係各当局に対し活発なる要望活動を展開し、また3団体のより深い友好と調和を深めるべく、市長杯争奪将棋大会が開催され始めたのもこの年代です。まさにこの10年間は本連盟の存在を県内外にアピールした貴重な年代であったと思います。

さらに年代は変わって、昭和48年から同57年の10年間ですが、まず第1次石油ショックによる経済事情の悪化の中この年代の注目すべきは何と言っても昭和54年の国際障害者年に続いての国連障害者の10年でしょう。

完全参加と平等を共同テーマに国をあげての催しや行事が開催されました。本連盟においても向ノ芝に国際障害者年記念植樹を行ったのをはじめ、和歌山駅及び和歌山市駅にて障害者の日記念キャンペーンや記念パレードへの参加などを通じて、身体障害者施策やボランティア活動が目覚しい進歩を見せた福祉大躍進の年代でありました。

続いて、昭和58年から平成14年10月20日、本連盟結成50周年記念式典までの注目すべき事項としてまず、私どもが30年余にわたって要望し陳情を重ねてきた福祉の拠点となるセンターの設立が長年にわたる熱烈な要望の地道な運動が実り、平成3年12月1日、和歌山市ふれ愛センターとして完成、同6日堂々のオープンを遂げたまさにこれこそわが連盟が会員あげての故宇治田市長から前旅田市長までこの日を夢見て熱気の中にも肅々として陳情運動を続けた成果だと思えます。特にこのふれ愛センター内において、わが連盟が直営するレストラン「ハートフル」が実現したことは故中田会長を中心に本連盟の固い結束があったればこそと考えます。そして木の香も新しいふれ愛センターにおいて平成4年4月、連盟結成40周年記念福祉大会が開催され会場をうずめた会員の顔も喜びと感激で輝いていました。

続いて、平成9年4月、さらには平成14年10月20日、半世紀にわたるわが連盟のゆるぎない歩みを祝して結成50周年記念式典が晴れやかにそして誇らかにふれ愛センターにおいて開催され、南方章夫会長の下、一段と厳しい社会情勢の中、肢体、聴覚、視覚の3団体が英知を出し合い更なる団結を深めて何かとご支援ご協力賜った和歌山市当局をはじめ、関係各機関及び市民の皆様方への感謝の念を忘れることなく更なる前進を続けようではありませんか。それにしても、長年役員の本末席をけがしてきた私にとりまして何かとご指導いただきともに歩んできた故中田前会長が、50周年記念式典にその姿の見えなかったことを一抹の寂しさではありましたが、南方新会長の下一致団結し名実ともにすばらしい和歌山市身体障害者連盟になるよう遠き空より見守ってくださることと信じてこのページをとじたいと思います。



思 い 出

和歌山市肢体障害者協会副会長
和歌山市身体障害者連盟監事

塩 谷 二 郎

私は、昭和24年8月、落盤事故により左大腿部骨折し身障者となりました。

33年身障者手帳交付され、42年高松分会に入会、前分会長が亡くなり51年、分会長になりました。初めて当協会の役員会に出席させてもらった時、皆がおかしな顔で、あまりものも言ってくれませんでした。本当につらく情けなく思ったこともありました。後で聞いたことですが、ある人が前の役員会の中で塩谷は、共産党だから協会の役員にしたらどんな事されるかわからないと言ったそうです。当時中田会長もその様に思っていたのではないかと思います。それ以来、私は協会・連盟の行事は勿論選挙の時も全面的に協力する中で中田会長に認められ、後に協会の理事何年かして連盟の理事にならせて頂き、其の後会長さんと意見が合わない時もあり口論したり又よく言ってくれたと誉められた事もありました。本当にやさしく思いやりのある会長様でした。今は亡き会長さんの事を忘れる事ができません。又当分会の会員が連盟の福祉大会に参加しないので話したところ、車椅子はダメと云われたとの事、中田会長と話し、当時は参加者が多くどうにもならないとの事、判った様な判らない様な思いをした事もあります。其の後分会の役員さんと相談して当高松分会で車椅子を中心としたバスツアーを行うと決まり松江・中之島・有本その他の人の協力により第1回目は神戸で行われた神戸博に行かせて頂きました。何年か後エキスポランドへ行った時入場料1,200円でしたが身障者の名簿を出すと100円にしてくれ、びっくりした事もありました。いつもバスの中では時間等クイズ又ビンゴゲーム、カラオケあり年々参加者が増え皆様喜んで頂いた事もあり苦勞もありました。ある時車椅子の人が気になるので早めに集合場所へ行きますと車椅子の人が全員いて20分前30分前から待っているとの事。他の人に迷惑を掛けない様気を使って早くから来て下さっているのに対し、頭が下がり涙が出るほどうれしく、又安心させて頂く事が出来ました。最近は人員も減り県の福祉バスを借りやっています。一昨年から行っていないです。

今度の私の交通事故により今後の事を考えています。

最後になりましたが、当協会又各分会におきまして高齢化により人員が減少しています。この事に付きまして、現在の役員だけではどうにもなりません。会員の皆様方のご協力なくして増員する事が出来ないと思います。今後は、役員・会員が一体となって頑張りたいと思います。会員の皆様方の尚一層のご協力をお願い申し上げまして終わらせて頂きます。

有難うございました。



過ぎ去った50年を振り返って

和歌山市聴覚障害者協会
和歌山市身体障害者連盟理事

吉見輝子

この度、和歌山市身体障害者連盟の50年を迎えられましたことを、心からお祝いを申し上げます。

私が県身体障害者連盟と言う団体を知ったのは、一代目の会長であった金成先生との出会いから始まりました。

しかし、和歌山市身体障害者連盟については全く設立されていることは知りませんでした。

手話通訳も居ない時代で、正しい情報が伝わってこず、20代の若さと無知もあり失礼ながら身体障害者連盟に対しての興味もなく、その後、ろうあ運動に滅り込んで差別問題や人権問題などの他に、手話を教えて通訳のできる人を育てることに、情熱をかけてろうあ運動に取り組んできました。

障害基礎年金の支給運動で全国の身体障害者連盟が政府へ陳情に東京へ代表者を派遣することになり、和歌山からも3団体の代表として当時、県ろうあ協会長だった私の主人も行くことになり、手話通訳者も居なかった時代で連盟の計らいをいただいて私も同行させていただきました。

たしかに、1956年でした。陳情後の報告会にも手話通訳が居なくて、さっぱり意味の分からないままで帰和いたしました。障害基礎年金が支給されて、この運動の成功は身体障害者連盟と言う団体の大きな力が、国や地方行政を動かしたものであるとようやく理解できました。

身体障害者連盟は国に対しても又、地方行政に対する力は視力障害者、肢体障害者そして聴覚障害者のそれぞれの団体が団結することが、大きな行動の基礎になるものと思います。

和歌山市身体障害者連盟が創立された頃、手話通訳の保障もなく発言のタイミングがなかなかとれず悩み出席したものの、会議の内容が把握できなかつたと先輩から聞いています。現在、聴覚障害者には手話通訳者のお蔭で平等に発言できるようになるまで、先輩の方達のご苦労も大変だったと想像します。

去年は私共の協会でも全国ろうあ者体育大会及び、近畿関係の大会を幾つか続けて開催致しましたが、県や市及び、県、市の連盟のご協力やご指導を戴きすべての大会を成功しましたことご理解の有る暖かいご支援の賜物と感謝致しております。

これを機会に身体障害者連盟の存在が私個人として、身近に感じるようになりました。今までコミュニケーション関係もありましたが最近、肢体障害者の方も手話サークルに入会して下さるようになり、肢体障害者の方とも気楽に手話で話せるようになってきま

したことは大変喜ばしいことです。

50年という年月、10代だった私はその頃は差別語で、オシ、ツンボ、メクラ、チンバと辛い差別語でいじめられた私たちも差別をなくす運動、障害者の人権を守る運動を進める中で、遅く生きて50年の歴史を残すことができ人間として、社会人として障害者も胸を張って平等に社会で、地域で生き生きと暮らしていける世の中に共に障害者が力を合わせて、まだ見え隠れする差別をなくして行かねばならないと思います。

高齢障害者が安心して癒される障害者専用のホーム、又は高齢障害者住宅等の保障はこれからどうなるでしょうか。

高齢障害者の中には障害者基礎年金だけで生活をしている方は、新しく出来た支援費制度で厳しい暮らしになるのではないのでしょうか。50年の節目として高齢障害者の福祉にも取り組み安心した老後を過ごせられる福祉を望みます。

最後になりましたが、50年記念行事で聴覚障害者も参加された皆さんと共に手話落語で楽しく笑い、手品にも引き込まれたひと時、障害が違って、お互いに心を通わせ助け合う和歌山市身体障害者連盟に発展されることを期待申し上げますと共に、今年から「アジア太平洋障害者の10年」が始まります。

障害者の「完全参加と平等」のテーマ通り活動ができる住みよい世の中に力を合わせて頑張りたいと存じます。

故 中田前連盟会長を偲んで

私と中田会長との出会いは同じ城北地区で共に自治会長の職に就いていた時からでした。地区の団体長会議があればいつも顔を会わせていました。その時分私はまだ、身障者ではなかったのです。中田会長の年は私より一才上でした。私は46才の時、市駅前20区の自治会長に選ばれ、中田会長も若くから自治会長になっていたのだと思います。

私は50才の時、国道24号線の紀ノ川堤防、布施屋付近の狭い2車線道路上で三重県的大型トラックで23才の運転手が無理な追い越しをしてきて、私の車と正面衝突。ボンネットはべっちゃんこにつぶされて、私の両足が挟まれ4ヶ所の骨折をしました。10分後には出血多量で意識不明となり、救急車で病院に運ばれたのは午前11時半頃だったと思いますが、気がついたのは夜の9時過ぎでした。丸2年間の入院生活の後、ようやく松葉杖姿で退院しました。そのため民生委員は辞めさせてくれましたが、自治会長は入院中副会長が代行するからと言ってそのまま退院してからも続けていました。そして障害者と認定され、肢体障害者協会に入会することになったのです。人はいつどんな災難に遭うかもわかりません。

それからは中田会長と益々親密な間柄となり、協会の副会長もさせて頂きました。

本年は、和歌山市身体障害者連盟結成50周年の記念すべき年を迎えるに当たり中田会長は戦後の荒廃したその時期に肢体障害者協会に続いて、障害者連盟の結成を成し遂げたことは現代と違って障害者に対する理解も薄く、大変な苦勞だったことと思います。

昭和28年といえば中田会長は36才、この若さでこの事業を達成したことは、当時の役員各位の協力もあったことと思いますが、その熱意と努力には感謝と感激の他ありません。又平成3年には、私達障害者の拠点でもある、ふれ愛センターの建設に地元の方や連盟役員各位の協力もあったのですが、会長自身の格段の努力によって遂に市ご当局のご英断により県下に誇る立派な本当にわれわれ障害者の、ふれあいの場として完成したことを忘れることは出来ません。

自己を顧みることなく地元自治会と障害者福祉向上のため一身を捧げてきたとしか思えません。

平成12年7月、中田会長は遂に50周年記念の日をみることなく天国へ旅立ちました。でも私達にいろいろとよい教訓を残してくれました。中田会長の遺志はいつまでも生きていくでしょう。私達はその遺志を受け継ぎ今後も障害者福祉向上のため、まっしぐらに前進いたしましょう。

小林 忠 男

≡≡≡≡≡≡ - あ と が き ≡≡≡≡≡≡ -

和歌山市身体障害者連盟結成50周年記念として、半世紀のあゆみを発行出来、皆様に配布できますことは、大きな幸せであります。

当連盟の過去の記録の資料は少なく、各協会や個人の大会記念写真等、可能な限り集めました。何等、編集経験の無き者が、ただ記録を集め極く簡単にまとめたに過ぎないものとなりましたことご容赦、ご理解下さい。

記念誌発刊にあたり、ご寄稿、ご協力していただきました方々に、厚くお礼申し上げます。

和歌山市身体障害者連盟結成50周年

記念誌発行編集委員会

| | | | |
|-------|------|----|------|
| 編集委員長 | 南方章夫 | 委員 | 神崎順匡 |
| 副委員長 | 山崎景生 | | 田中宏昭 |
| 副委員長 | 藤本恵治 | | 宮本克二 |
| | | | 平北直樹 |

発行日 平成15年2月5日

発行所 和歌山市福祉事務所 障害福祉室内
和歌山市身体障害者連盟

発行責任者 編集委員長 南方章夫